

2月7日から3月16日まで 納税相談を行います



納税相談日程

【会場】総合センター2階「産業経営相談室」

期日	受付時間		対象地区など
	午前	午後	
7日(金)	8:45～11:30	13:00～16:00	年金所得、給与所得のみ
10日(月)	8:45～11:30	13:00～16:00	田子、城内小路
12日(水)	8:45～11:30	13:00～16:00	下町、新町
13日(木)	8:45～11:30	13:00～16:00	浦子内
14日(金)	8:45～11:30	13:00～16:00	茶屋場
16日(日)	9:00～11:30	13:00～16:00	休日相談日 全地区
17日(月)	8:45～11:30	13:00～16:00	江刈馬淵
18日(火)	8:45～11:30	13:00～16:00	小田
19日(水)	8:45～11:30	13:00～16:00	四日市、江刈川
20日(木)	8:45～11:30	13:00～16:00	土谷川、平船、馬場、垂柳
21日(金)	8:45～11:30	13:00～16:00	小屋瀬
25日(火)	8:45～11:30	13:00～16:00	大沢、橋場、野中
26日(水)	8:45～11:30	13:00～16:00	山岸、遠矢場
27日(木)	8:45～11:30	13:00～16:00	車門、五日市、栗山
28日(金)	8:45～11:30	13:00～16:00	中村、寺田
1日(日)	9:00～11:30	13:00～16:00	休日相談日 全地区
2日(月)	8:45～11:30	13:00～16:00	田代
3日(火)	8:45～11:30	13:00～16:00	田野
4日(水)	8:45～11:30	13:00～16:00	泉田、小苗代
5日(木)	8:45～11:30	13:00～16:00	冬部、市部内
6日(金)	8:45～11:30	13:00～16:00	星野
9日(月)	8:45～11:30	13:00～16:00	吉ヶ沢
10日(火)	8:45～11:30	13:00～16:00	上外川、名前端、毛頭沢
11日(水)	8:45～11:30	13:00～16:00	元木
12日(木)	8:45～11:30	13:00～18:00	時間延長日 全地区
13日(金)	8:45～11:30	13:00～16:00	全地区
16日(月)	8:45～11:30	13:00～16:00	全地区

町は2月7日から3月16日まで納税相談を行います。地区指定日に来られない人は、休日相談日(2月16日(日)、3月1日(日))や全地区指定日をご利用ください。

詳しくは、後日配布する「令和2年納税相談のご案内」をご覧ください。

次の点にご注意ください

- ①受付時間が変わります。
【午前】11時30分まで
【午後】13時から
※受け付け順に開始しますので、時間に余裕をもってお越しください。
- ②休日相談と時間延長の時間にお越しの際は、開始、終了時間が異なります。事前に確認のうえ、お出掛けください。
- ③消費税の申告書は、ご自身での作成をお願いしています。国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp/>)にある「確定申告書作成コーナー」により、ご自宅のパソコンを利用して作成できます。納税相談会場での消費税申告は行いませんので、不明な点は盛岡税務署(☎019-622-6141)にご相談ください。
- ④青色申告者の納税相談はお受けしていません。ご自身での申告をお願いします。
- ⑤農業や営業、不動産などの事業を営むすべての人に、記帳と帳簿などの保存が義務化されています。事業の収支は、あらかじめ整理してからご相談ください。
- ⑥納税相談当日に牛の減価償却計算は行っていません。あらかじめ役場などで内容を確認のうえ、整理した資料をご持参ください。
- ⑦医療費控除を受ける人は、受診者ごとに合計を計算してからお越しください。

関住民会計課 ☎66-2111 内線132、133、134



人と自然の両方に優しい国

観光地や日常生活の中で、体が不自由な人への配慮や環境保護の意識を実感することができ、人と自然の両方に優しい国だと感じました。ドイツの環境づくりを日本でも生かせる方法を考えていきたいと思っています。



英語が話せる社会の一員に

ホストファミリーと買い物や食事、観光などで交流することができました。英語でのコミュニケーションは難しかったけれど、貴重な経験になりました。英語が話せないと痛感。勉強し、話せる社会の一員になりたいです。



誰かを思う気持ちは同じ

初めて尽くしの私をいつも気遣い声を掛けてくれるホストファミリーの優しさに触れ、国や言語が違っても誰かを思う気持ちは変わらないということを感じました。文化や見た目にとらわれず人に優しくしたいです。



街全体に溢れるあたたかさ

至る所にスロープが設置されているなど、街全体に体が不自由な人に対する理解やサポートが溢れていました。また、ホストファミリーや周囲の人が心から素直に触れ合ってくれている印象があり、とてもあたたかさを感じました。



学びを今後に生かしたい

ホストファミリーとクライミングやボードゲームなどをして交流しました。ドイツの文化を学ぶとともに日本の文化を伝えることができ良かったです。ドイツと日本の違いなど、学んだことを今後生かしていきたいです。



歴史と新しさの融合が新鮮

フランクフルトのドイツ銀行を見てきました。伝統的な古い大きな建物が利用され、歴史と新しさが融合されているのがとても印象的でした。会話に苦戦することもありましたが、徐々に慣れていき実りのある研修になりました。



言葉の大切さを実感

ホームステイを体験し、あらためて言葉を通じない大変さを感じました。一緒に映画を観たり、クライミングをしているうちに、少しずつ会話もできるようになりました。ホストファミリーに会いにまた、ドイツを訪れたいです。

第23回欧州視察



ワインとミルクの旅 交流深め充実の11日間

くずまき高原国際交流推進協議会(中崎和久会長)と(株)岩手くずまきワイン主催の第23回欧州視察「ワインとミルクの旅」は、11月19日から29日までの11日間の日程で行われました。今回は、觸澤義美副町長を団長に葛巻高校の生徒7人を含む11人が参加。交流を通じ、異文化への理解を深めました。

学校の授業を体験。日本の伝統楽器をテーマに和太鼓や三味線、三線などを英語で説明したり、音当てクイズで盛り上げながら日本の伝統文化を伝えてきました。また、近隣の学校にも招待され、新たな交流の場でプレゼンテーションを重ねることができ、英語で表現することができたようでした。参加した生徒たちに欧州視察を終えた感想を聞きま



①日本の伝統楽器をテーマに英語で説明したプレゼンテーションの様子②ホストファミリーとの集合写真